

科目分類	専門職の教育			開講学科	学科																																												
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数																																												
15127	2	前期	必修	1	30																																												
授業科目名 (英文)	医療情報総合演習Ⅲ (医療情報基礎用語) (Basic Seminar in Healthcare InformaticsⅢ)																																																
担当教員名	津村 宏																																																
授業の概要及び到達目標																																																	
<p>○授業概要</p> <p>医療分野では、医療機関における患者診療に係わる診療情報以外にも、医療法をはじめとする法律、医療器材・機器の運用管理の情報、医療施設の管理情報、経営指標の情報、質向上のための組織情報など、多種多様な情報が存在する。しかもこれらの医療情報は、医療機関だけでなく医療系企業や業界団体などでも管理されている。</p> <p>本科目では、医療制度をはじめ、医療情報に関する情報処理、ネットワーク、情報システムや取り扱われる医療情報の種類・特徴、その取り扱いや有効活用の手法等の基礎知識を学ぶ。</p> <p>○到達目標</p> <p>医療情報基礎知識検定に合格と同等の医療情報の基礎用語の解説ができること。</p>																																																	
準備学習等																																																	
<p>下記の URL にある医療情報技師作成部会に接続して、e-learning システムにユーザ登録し、医療情報基礎用語の解説集を申し込みダウンロード（無料）すること。</p> <p>https://www.hcitj.jp/hcit/entry/etc_ent_menu.php</p> <p>第1回～第11回までは約1時間の予習と復習が必要です。</p> <table border="0"> <tr> <td>第1回</td> <td>101～105</td> <td>医療制度と医療関連法規</td> <td>p1～18</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>201</td> <td>病院における診療体系と機能分担</td> <td>p19～27</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>202～204</td> <td>診療の過程、病院の運営と管理、救急医療と災害時医療</td> <td>p28～36</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>301～302</td> <td>診療記録の種類と保存期間、医療情報の特性</td> <td>p38～41</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>303～304</td> <td>医の倫理、医療の情報倫理</td> <td>p42～45</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>401～402</td> <td>情報の表現、ハードウェアの種類と機能</td> <td>p46～59</td> </tr> <tr> <td>第7回</td> <td>403</td> <td>ソフトウェアの種類と機能</td> <td>p60～63</td> </tr> <tr> <td>第8回</td> <td>501</td> <td>ネットワークの利用</td> <td>p64～70</td> </tr> <tr> <td>第9回</td> <td>502～504</td> <td>データベースの利用、情報セキュリティの脅威と対策、ユーザ管理</td> <td>p71～81</td> </tr> <tr> <td>第10回</td> <td>601～603</td> <td>医療情報 システムの構成と機能</td> <td>p82～92</td> </tr> <tr> <td>第11回</td> <td>701～702</td> <td>医療情報の標準化と活用</td> <td>p93～98</td> </tr> </table> <p>第12回 第1回～第11回の復習での疑問点を復習しておくこと（復習に約2時間必要）</p> <p>第13回 第12回の演習を復習しておくこと（復習に約2時間必要）</p> <p>第14回 第13回の演習を復習しておくこと（復習に約2時間必要）</p> <p>第15回 第12回～第14回の演習を復習しておくこと（復習に約2時間必要）</p>						第1回	101～105	医療制度と医療関連法規	p1～18	第2回	201	病院における診療体系と機能分担	p19～27	第3回	202～204	診療の過程、病院の運営と管理、救急医療と災害時医療	p28～36	第4回	301～302	診療記録の種類と保存期間、医療情報の特性	p38～41	第5回	303～304	医の倫理、医療の情報倫理	p42～45	第6回	401～402	情報の表現、ハードウェアの種類と機能	p46～59	第7回	403	ソフトウェアの種類と機能	p60～63	第8回	501	ネットワークの利用	p64～70	第9回	502～504	データベースの利用、情報セキュリティの脅威と対策、ユーザ管理	p71～81	第10回	601～603	医療情報 システムの構成と機能	p82～92	第11回	701～702	医療情報の標準化と活用	p93～98
第1回	101～105	医療制度と医療関連法規	p1～18																																														
第2回	201	病院における診療体系と機能分担	p19～27																																														
第3回	202～204	診療の過程、病院の運営と管理、救急医療と災害時医療	p28～36																																														
第4回	301～302	診療記録の種類と保存期間、医療情報の特性	p38～41																																														
第5回	303～304	医の倫理、医療の情報倫理	p42～45																																														
第6回	401～402	情報の表現、ハードウェアの種類と機能	p46～59																																														
第7回	403	ソフトウェアの種類と機能	p60～63																																														
第8回	501	ネットワークの利用	p64～70																																														
第9回	502～504	データベースの利用、情報セキュリティの脅威と対策、ユーザ管理	p71～81																																														
第10回	601～603	医療情報 システムの構成と機能	p82～92																																														
第11回	701～702	医療情報の標準化と活用	p93～98																																														
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 100% 但し、6月の医療情報基礎知識検定に合格した場合は80点で成績評価する（定期試験結果が80点以上の場合は定期試験の成績）。 ・欠席5回以上は単位認定しない。 																																																

テキスト	・資料を配布
参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・日本医療情報学会編：医療情報の基礎知識，南江堂 ・日本医療情報学会編：医療情報「情報処理技術編」，篠原出版 ・日本医療情報学会編：医療情報「医療情報システム編」，篠原出版 ・日本医療情報学会編：医療情報「医学・医療編」，篠原出版
備考	<p>○履修上の注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10分以上の遅刻は欠席とみなす。 ・遅刻、授業中の私語、スマホ・携帯の操作など他の学生の学習の妨げとなる行為は禁止する。場合によっては単位認定しない。 ・6月の医療情報基礎知識検定に合わせるため4～5月に授業を実施する。 <p>○卒業認定・学位授与の方針との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業認定・学位授与の方針と科目の関連は、履修系統図を確認すること。 <p>○学修のフィードバック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各回の授業において質問にはできる限りその都度回答する。 ・メールによる質問は次回の講義時に回答し、全員で情報を共有する。 ・第12回～第15回の演習で正解率の低い問題は次回授業で解説する。
授 業 計 画	
<p>第1回から第11回は、医療情報に関わる用語の解説を実施する。解説は、今後の学習で必要となる医療情報に関わる内容で、医療情報基礎知識検定より範囲は広い。</p> <p>第12回以降は、医療情報基礎知識検定の過去問で演習し、解説を実施する。各回は予定であり、授業理解度等に合わせて変更する場合がある。</p> <p>第1回 医療制度や医療情報関連法規の基本 医療関係法規，医療福祉の制度，医療専門職の責務、リスクマネジメントと医療</p> <p>第2回 病院業務と病院の運営管理（1） 病院における診療体系と機能分担，</p> <p>第3回 病院業務と病院の運営管理（2） 診療過程，病院運営管理，安全で適切な医療</p> <p>第4回 医療情報の特性 診療録の種類と保存期間、医療情報の特性と利用</p> <p>第5回 医療情報を取り扱う上で必要な医療情報倫理(プライバシー保護等) 医療倫理，医療情報倫理</p> <p>第6回 医療情報を取り扱うための基本的な情報処理技術（1） 情報の表現、ハードウェアの種類と機能</p> <p>第7回 医療情報を取り扱うための基本的な情報処理技術（2） ソフトウェアの種類と機能</p> <p>第8回 医療情報システムの基本的な利用形態と機能（1） ネットワークの機能</p> <p>第9回 医療情報システムの基本的な利用形態と機能（2） データベースの利用、情報セキュリティの脅威と対策、ユーザ管理</p> <p>第10回 医療情報 システムの構成と機能 病院情報システム、地域医療情報システム、医療情報システムの管理</p> <p>第11回 医療情報の標準化と活用 医療情報の標準化，医療情報分析・評価</p> <p>第12回～第15回 総合演習</p>	

